入札公告

物品調達等及び委託役務

次のとおり、条件付一般競争入札を実施するので、地方自治法施行令（昭和２２年政令第１６号）第１６７条の６の規定により公告する。

この入札公告に定めるもののほか、入札に関して必要な事項は、東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項及び同細則による。

令和元年９月２７日

東広島市長　髙垣　廣徳

１　入札に付する事項

（１）物品・委託役務の名称	令和元年度消防団貸与品（防火衣）
（２）物品・委託役務管理番号	18310062
（３）物品委託役務内容	消防団の防火衣等の購入
（４）納入・履行期間	契約締結日の翌日から令和２年３月１３日まで
（５）納入・履行（就業）場所	東広島市消防局　消防総務課
（６）予定価格	非公表
（７）最低制限価格	なし
（８）入札方式	一般競争入札
（９）入札区分	紙入札
（10）使用する契約約款	物品売買契約約款（総価）
（11）契約種別	総価契約
（12）収入印紙	不要

２　競争入札に参加する者に必要な資格に関する事項

次に掲げる要件を全て満たしていること。

ア	平成29年1月1日～平成32年12月31日までの東広島市物品役務等競争入札参加資格として次の入札参加資格認定区分の認定を受けている者	買入れ・製作
イ	法令等による登録等	問わないものとする。
ウ	技術者	問わないものとする。
エ	営業所等所在地 ※本店とは、法人にあっては登記されている本店とし、個人事業者にあっては営業活動の本拠を置いている場所とする。 ※営業所とは、法人においてその所在する市（町）の法人市（町）民税の申告のある営業所とする。	東広島市内に本店を有する者。
オ	会社の履行実績	問わないものとする。
カ	その他	令和元年８月26日付け「東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項」の２（１）のいずれにも該当しないこと。

３　その他の入札条件

なし

4　日程等

手続き等		期間・期日等	場所・留意事項
ア	公告日	令和元年９月２７日	東広島市ホームページに掲載及び東広島市総務部契約課（契約担当課）で閲覧に供する。 閲覧場所は「６問い合わせ先（契約担当課）」に記載のとおり。
イ	仕様書及び見本等閲覧期間	令和元年９月２７日～ 令和元年１０月１８日	東広島市ホームページに掲載及び契約担当課で閲覧に供する。 見本等の有無　：　無
ウ	同等品確認期間（物品の買入れ及び借入れに限る）		同等品で応札する場合は、同等品規格確認票（東広島市物品調達等及び委託役務競争契約入札心得（平成２１年東広島市告示第８３号。以下「入札心得」という。）別記様式第２号（第４条関係））により発注担当課へ持参またはファックスすること。ファックスする場合は、その旨を発注担当課へ事前に電話連絡すること。 なお、同等品確認に対する認定のない同等品での応札は認めない。同等品規格確認票の提出先は、「オ　質問書提出期間」に記載の発注担当課とする。
エ	同等品確認回答閲覧期間		東広島市ホームページに掲載及び発注担当課で閲覧に供する。
オ	質問書提出期間	令和元年９月２７日～ 令和元年１０月４日 （午前8時30分～午後5時15分）	質問書は、本市所定の様式（東広島市物品調達等及び委託役務競争入札心得（平成２１年東広島市告示第８３号）別記様式第１号（第４条関係））により発注担当課へ持参またはファックスすること。ファックスする場合は、その旨を発注担当課へ事前に電話連絡すること。 消防局　消防総務課（発注担当課） 東広島市西条町助実1173番地１ 電話番号　082-422-6062　　／ファックス番号　082-423-0363 質問書提出期間終了後の質問は受け付けない。 質問書の様式は東広島市ホームページからダウンロードできる。
カ	回答書閲覧期間	令和元年１０月９日～ 令和元年１０月１８日	東広島市ホームページに掲載及び発注担当課で閲覧に供する。
キ	入札期間	令和元年１０月１６日～ 令和元年１０月１７日 （午前8時30分～午後5時15分）	入札場所 東広島市総務部契約課（契約担当課） 東広島市西条栄町８番２９号（本庁本館４階） 入札書は入札期間内に総務部契約課に持参して入札箱に投入すること。 初度の入札書は、入札の権限を有している者が記名押印し、使用印鑑として本市に届け出ている印鑑を押印すること。（ただし、入札書に記載した日付以前に作成された委任状の同封・提出がある場合を除く。） 特別の事由により郵便により入札書を提出しようとする者は、東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項細則に定めるところによるものであること。
ク	開札日時	令和元年１０月１８日 午前9時50分	開札場所 入札室（東広島市西条栄町８番２９号　本庁本館４階） 開札の結果、予定価格の制限の範囲内の価格をもって有効な入札がないときは、開札日の翌日以降に再度の入札（１回目）を実施するものとする。再度の入札（１回目）は、開札の立ち会いの有無に関わらず初度の入札参加者全員が参加できるものとする。 再度の入札（１回目）を実施する日時、場所等の詳細は初度の入札に参加した者に対してファックスにより通知を行う。 再度の入札（１回目）の結果、予定価格の制限の範囲内での入札がなかったときは、直ちに入札会場で再度の入札（２回目）を行う。 再度の入札は、２回目まで行う。

5　資格要件確認資料の提出

本案件は、入札に参加する者に必要な資格を確認するために必要な資料（以下「資格要件確認資料」という。）の提出を求めない。

（１）提出書類

書類の区分		提出書類（○印）	備考
ア	入札参加資格確認申請書		様式は、東広島市ホームページからダウンロードできる。
イ	入札参加資格要件総括表		
ウ	誓約書		
エ	配置予定技術者届出書		
オ	履行実績確認表		
カ	履行実績証明書（物品・委託役務）		
キ	法令等による登録等を確認するための資料		
ク	その他		

（２）提出部数は、１部とし、提出した資格要件確認資料は、返却しない。
（３）提出期限
（４）提出先　「６　問い合わせ先（契約担当課）」のとおり。
（５）その他
入札参加者は、資格要件確認資料を指定された提出期限までに提出できるよう事前に準備しておくこと。
資格要件確認資料の作成及び提出に要する費用は、提出者の負担とする。
資格要件の審査のために必要があると認めるときは、期限を定めて資格要件確認資料の補正や追加資料の提出を求めることがある。
資格要件確認資料に虚偽の記載をした者に対しては、指名除外措置を行うことがある。

6　問い合わせ先（契約担当課）

総務部契約課　物品役務係
東広島市西条栄町８番２９号（本庁本館４階）
電話番号　０８２－４２０－０９３０
ファックス番号　０８２－４３１－００７７

令和元年度消防団貸与品（防火衣）仕様書

第１　目的

この仕様書は、東広島市消防局が購入する消防団貸与品（防火衣）について必要な事項を定める。

第２　共通事項

１　仕様の基本的な考え方

消防団活動上の安全性を確保するために必要な防護性能と強度を有するとともに、十分に品質管理を行った材料を用い、仕上がりは優良な製品とすること。

防火衣一式は防火衣（ハーフコート式）、防火衣用ベルト、防火帽（しころ付）で構成することとし、発注者が指定する製品を基に、所定の事項について、【別図1～5】に定める改良を加えたものとする。

また、このハーフコート式防火衣は、日本製品に限ることとし、日本防炎協会（B－Ⅰ型）認定仕様であることとする。

２　納入数量

55式（防火衣（ハーフコート式）、防火帽(しころ付き)、防火衣用ベルトを1式とする。）

３　納入期限

令和2年3月13日（金）

４　納入場所

東広島市消防局消防総務課

５　その他

（1）　本仕様書の疑義については、発注者に確認すること。

（2）　防火衣は1着ずつを、透明ビニール袋に入れ納品すること。

６　問い合わせ先（発注担当課）

東広島市消防局　消防総務課消防団係

TEL　082－422－6062

FAX　082－423－0363

第３　防火衣（ハーフコート式）

１　次のいずれか同一品

メーカー	型　番
株式会社赤尾	エミユファイターFV 型
帝国繊維株式会社	標準型ND－3034
船山株式会社	ケルメテック消防団コート　Type　C

色については、ネイビー/オレンジとすること。（主はネイビー）

２　その他の仕様

（1）　消防団名

背部に次のとおり消防団名を表示すること。文字の色は蛍光ホワイトとし、書体は丸ゴシックとする。（別図1）

「東広島市消防団」

（2） 中衣

縫い付けること。取り外し不可。

（3） 消防無線ホルダー

次の製品が容易に収納できるホルダー（蓋付きポケット３分割）を両胸部分に設けること。

種 別	型 番
消防無線	富士通ゼネラル社製CP－2010P

（4） 防火衣数量

55着

サイズ	L	LL	合計
数量	27	28	55

第４ 防火帽（しころ付き）

1 次のいずれか同一品

メーカー	型 番	色
帝国繊維株式会社	FD－2	シルバー
株式会社赤尾	FP－119B	シルバー
船山株式会社	FKT－1101	シルバー

2 その他の仕様

（1） 消防団名

帽体の左右に「東広島市消防団」を入れること。書体は丸ゴシックとし、文字の色は黒色とする。文字の大きさ・配置は別図4のとおりとする。

（2） 前章

スコッチマーク（消防団）を強固に貼り付けること。（別図4）

（3） しころ

ドット釦にて「しころ」が取り付けられる構造とし、防火衣表生地を使用した「しころ」を1枚付属させること。（別図3）

第５ 防火衣用ベルト

1 次の同等品

（1） 防火衣用ベルトに使用する主な材料、形状及び寸法は下記及び別図5の通りとする。

部品の材料

部 品	材 料
胴ベルト	ナイロン原紙を使用する。
バックル	JIS H 4000（アルミニウム及びアルミニウム合金の板及び条） A2014、またはこれと同等以上の機械的性質を有したもの
D 環	JIS G 3101（一般構造用圧延鋼材）SS400、またはこれと同等以上の機械的性

	質を有したもの

（2） 構造

防火衣用ベルトの各部の構造は下表の通りとする。

部品の構造

部　品	構　　造
胴ベルト	細幅織ベルトの一端にバックルを取り付け、他端はほつれ止め加工を施す。
バックル	誤挿入防止タイプのスライド式とする。
D 環	継目のない一体鍛造製で、ベルトとの接触部分には磨耗防止の措置を講じる。

（3） 性能

防火衣用ベルトの性能は下表の通りとする。

性能表

試験項目	試験方法	規格値
胴ベルトの強さ	ベルトの両端をチャックでつかみ、引張り速さを毎分約300mm以内として引張荷重を加える。	15．0kN以下で破断しないこと
D環の強さ	D環に引張用金具を掛けて、引張荷重を加える。	11．5kN以下で破断しないこと
バックルの連結部の強さ	バックルを使用状態にセットし、ベルトの全幅をチャックでつかみ、引張荷重を加える。	8．0kN以下で破断し、またはその機能を失う程度に変形しないこと

（4） 色相

ベルトの色はネイビーとする。

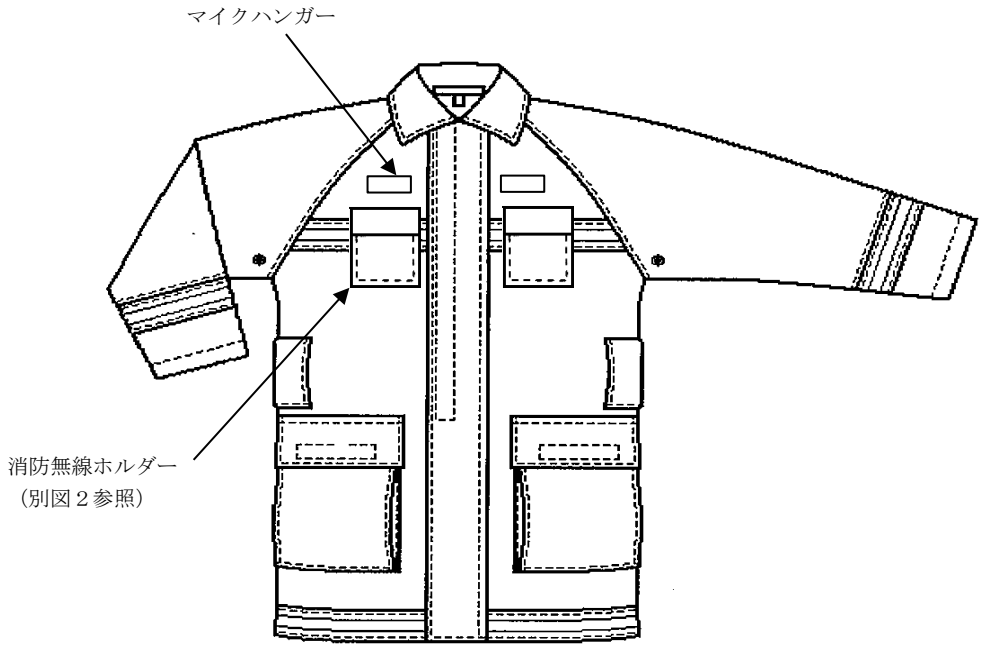
（5） 幅及び長さ

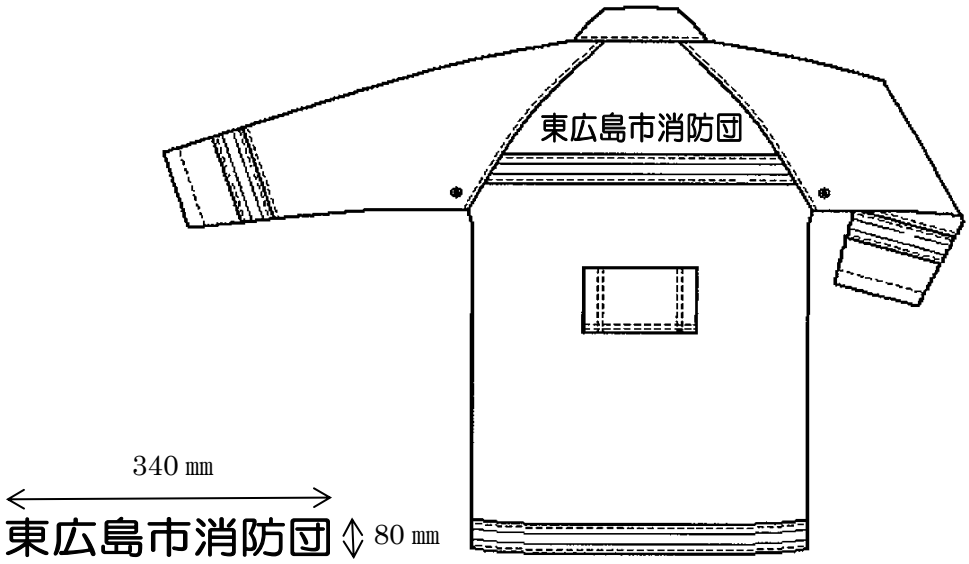
ベルト幅約50㎜×長さ約120㎝

別図１

防火衣
（参考）ポケット及び文字入れ位置

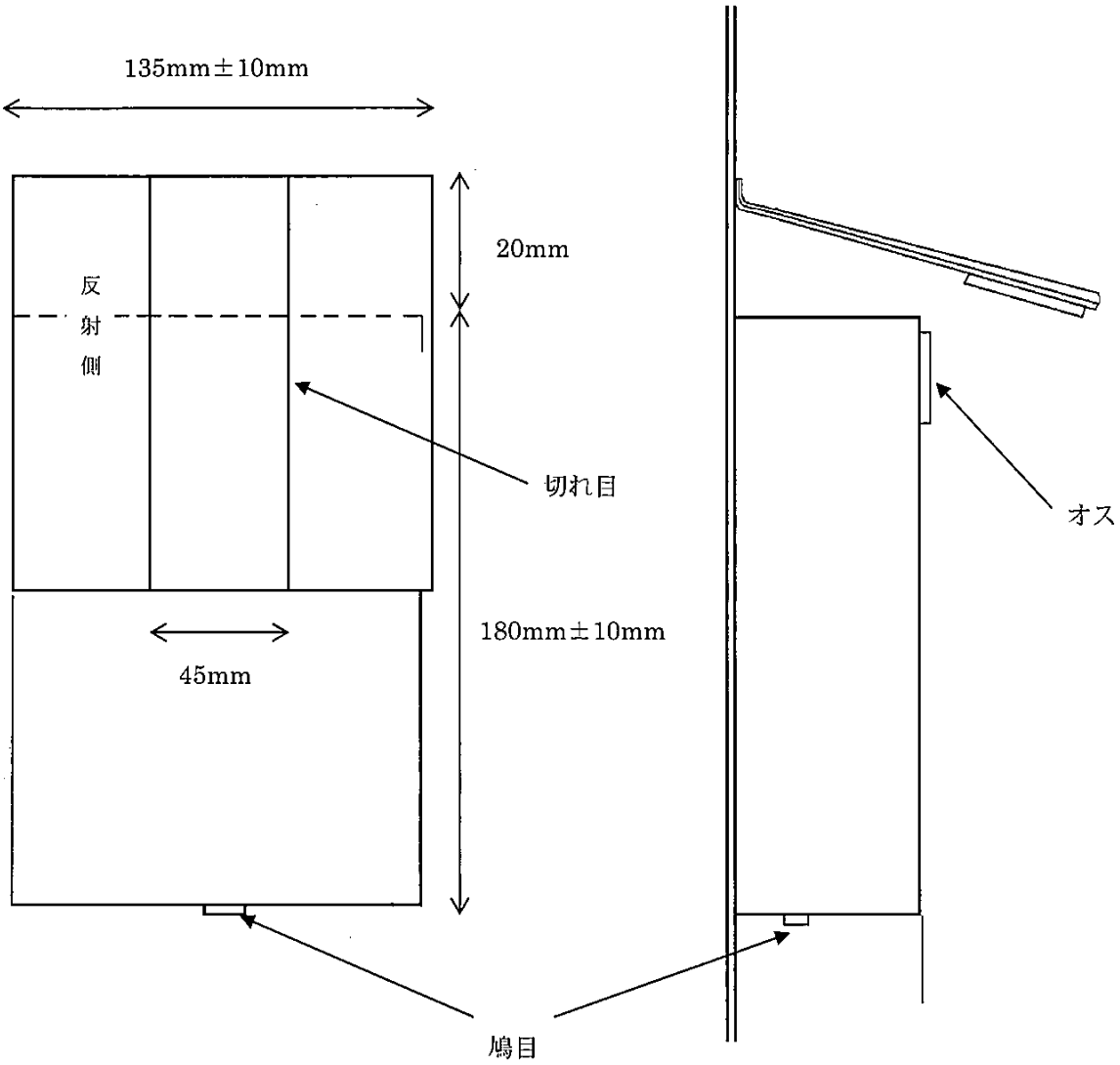
※文字入れ位置については、事前に
担当者と打ち合わせを行うこと。





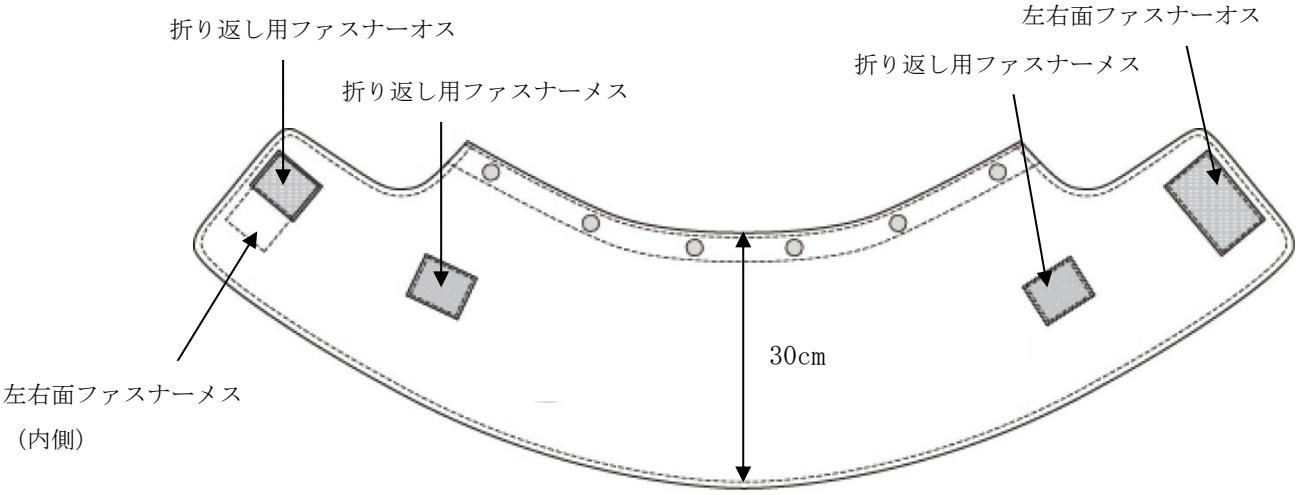
別図２

両胸消防無線ホルダー

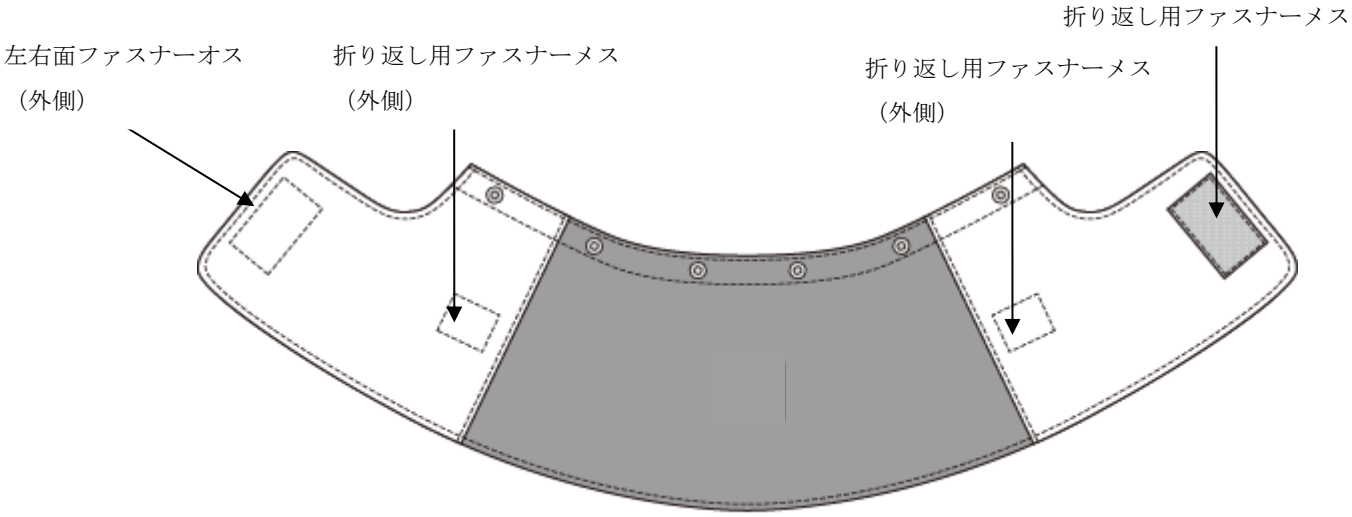


別図３

しころ


折り返し用ファスナーオス
折り返し用ファスナーメス
左右面ファスナーオス
折り返し用ファスナーメス
30cm
左右面ファスナーメス
（内側）

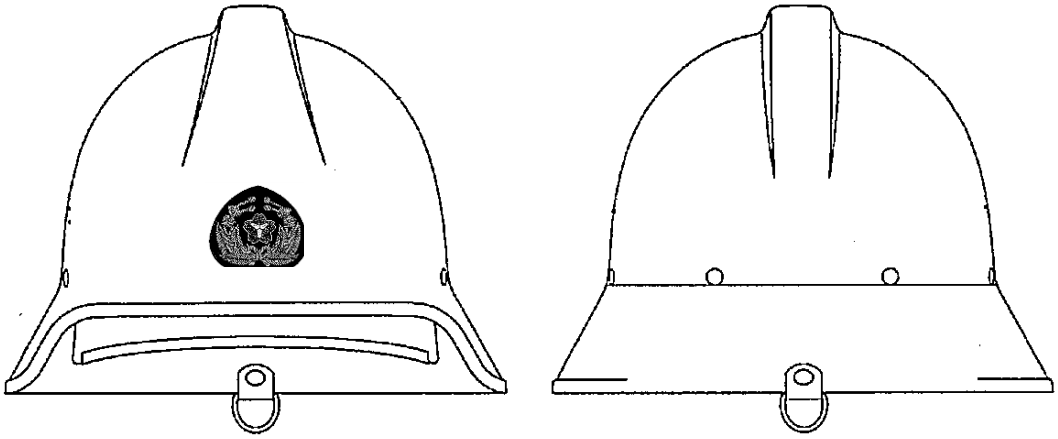
内　側

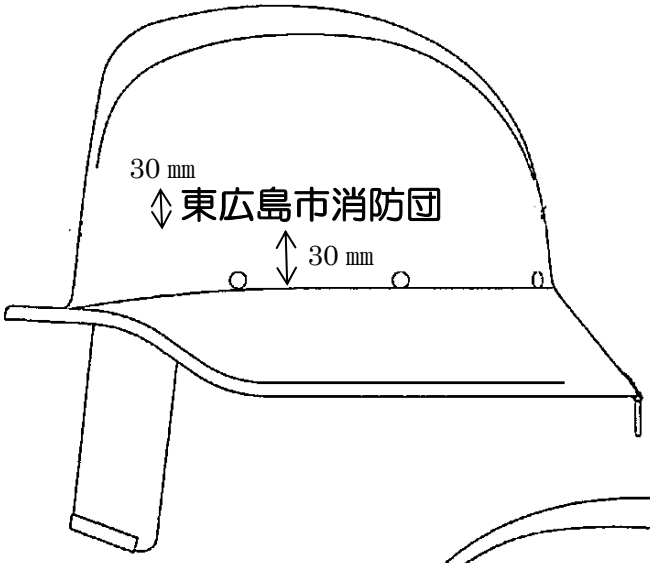

折り返し用ファスナーメス
左右面ファスナーオス
（外側）
折り返し用ファスナーメス
（外側）
折り返し用ファスナーメス
（外側）

別図４

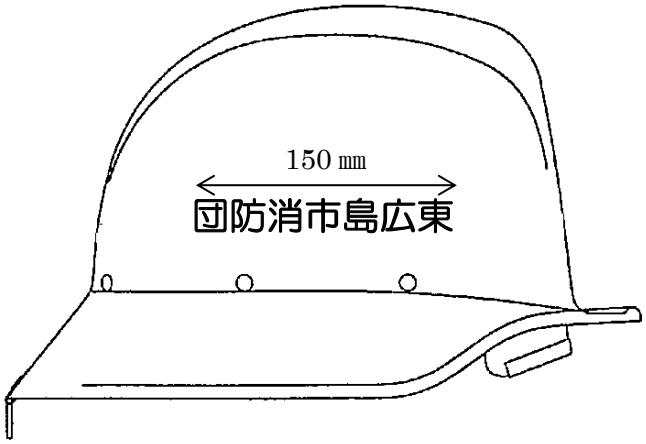
防火帽

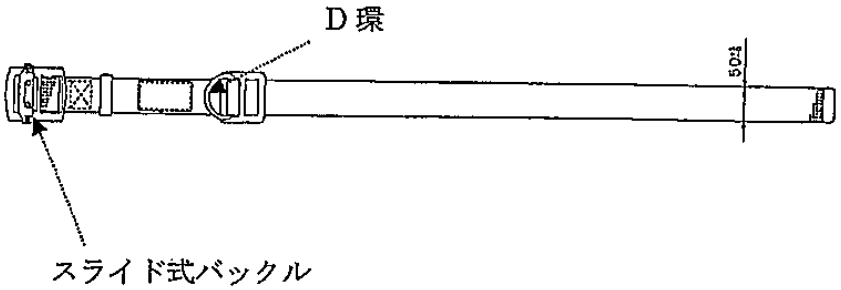
※文字入れ位置については、事前に
担当者と打ち合わせを行うこと。





前章（団）



別図５

防火衣用ベルト